

やまぐちの ふくし



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班
〒753-0072 山口市大手町9番6号
TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792
Email: ygshakyo@orange.ocn.ne.jp
URL: http://www.yamaguchikensyakyo.jp

平成30年9月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください。



トピックス

| | |
|--|-------|
| 第68回山口県総合社会福祉大会を開催します | 2 |
| 平成30年度山口県地域福祉推進セミナーを開催します | 3 |
| 平成30年度介護福祉士国家試験(筆記)対策講習会を開催します | 4 |
| 平成30年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程を開催します | 5 |
| 第2回夏休み福祉のおしごと親子で職場体験バスツアーを開催しました | 8 |
| 「災害支援ボランティアバス」を運行しました/「認知症コールセンター」のご案内 | 9 |
| 「第29回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー」を開催します! | 10 |
| ねりんピック山口2018”文化活動交流会in萩”を開催します! | 12 |
| 老人クラブ活動推進リーダー養成講座を開催します!! | 13 |
| 助成のご案内/関係団体からのお知らせ 寄附・寄贈 | 14/15 |

第68回山口県総合社会福祉大会を開催します

本大会は、県内の社会福祉関係者が一堂に会し、多年にわたり社会福祉の向上に尽力された方々を表彰し、敬意と感謝の意を表することにより、本県の社会福祉のより一層の発展に資することを目的として開催しています。

本年は、民生委員法創設70周年記念大会として次のとおり開催します。

【開催日時】

平成30年10月31日（水） 午後1時から午後4時まで

【会 場】

萩市民館 （萩市江向495-4）

【大会内容】

- (1) 式 典 あいさつ行事、表彰、大会宣言等
- (2) 報 告 種別団体部会報告等
- (3) 健康福祉に関する作文発表
- (4) 特別講演

『歴史が教えてくれる日本人の生き方

～日本人の“幸せ感”と「志」～』

講 師：白駒妃登美氏（株式会社ことほぎ 代表取締役）



特別講演講師 白駒妃登美氏

【附帯行事】

- (1) 民生委員・児童委員活動の紹介
- (2) 健康福祉関係等の啓発
- (3) 障害福祉サービス事業所の製品展示等

【申込方法】

地元社会福祉協議会に9月25日（火）までに申込みください。

※本大会では、手話通訳者、要約筆記通訳者の配置及び託児ルームを設置しています。

◆ 問合せ先 総務企画部 総務班（大会事務局）

TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792



**「平成30年度 山口県地域福祉推進セミナー
～つながりで育む、住民同士が支えあうまちづくり～」を開催します**

今回の地域福祉推進セミナーは、それぞれの地域で抱えるさまざまな課題に対して、子どもから高齢の方まですべての地域住民が互いに支えあって解決していくための仕組みづくりには何が必要か、また、地域住民同士だけでなく、地域住民と専門職との関わりについて学び、「地域共生社会」について考える機会として「山口県地域福祉推進セミナー ～つながりで育む、住民同士が支えあうまちづくり～」をテーマに開催します。

【日 時】 平成30年9月28日（金） 午前10時20分から午後3時まで

【会 場】 山口県総合保健会館 2階 多目的ホール
（山口市吉敷下東3丁目1番1号 TEL：083-934-2200）

【定 員】 500名
※会場収容人数の都合上、定員になり次第、締め切らせていただきます。

【参加費】 1,000円

【内 容】 ◆基調講演「地域住民同士が支えあう地域について」
～全世代・全対象型の地域共生社会の創出にむけて～
＜講師＞長崎純心大学 人文学部長 教授
長崎純心大学医療・福祉連携センター長 潮谷 有二 氏
◆実践報告「住民同士で支え合うための、つながりづくりについて」
～地区を単位とした連携による地域福祉活動～
＜実践報告者＞
いきいきサロン友和会（光市） 代 表 岡田 サトノ 氏
油谷中央公民館運営協議会（長門市）会 長 森田 和康 氏
NPO 法人支えてねットワーク（山口市）
理事長 上村 早苗 氏
＜コーディネーター＞
長崎純心大学 人文学部長 教授
長崎純心大学医療・福祉連携センター長 潮谷 有二 氏

◆問合せ先 地域福祉部 地域福祉班
TEL 083-924-2828 FAX：083-924-2847
詳細は、HP をご覧ください。 <http://www.yamaguchikensyakyo.jp/>

平成30年度介護福祉士国家試験(筆記)対策講習会を開催します

平成31年1月下旬の介護福祉士国家試験に向け、効果的な勉強方法と必要な知識の習得をはかるために標記講習会を開催します。

【日 時】 全3日間

【1日目】 11月8日(木) 会場：山口県セミナーパーク 研修室201

【2日目】 11月9日(金) 会場：山口県セミナーパーク 研修室201

◆講義Ⅰ～Ⅳ 講師：有限会社いとう総研 代表取締役 伊東 利洋 氏

【3日目】 11月22日(木) 会場：山口県セミナーパーク リハビリ実習室

- ・筆記模擬試験は、中央法規出版株式会社の模擬問題を使用します。
- ・試験終了後に「解答・解説集」をお渡しします。
- ・試験結果については、分野ごとの順位、1問ごとの正誤や全国正答率及び偏差値等を後日郵送します。

【対象者】 第31回 介護福祉士国家試験の受験予定の者

【定 員】 90名



【申込方法及び申込期間】

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、9月13日(木)までに郵送又はFAXでお申込ください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。(http://yg-fkc.com/)

【受講料(講義2日+模擬試験)】

会 員 15,000円(共催団体に加入している事業所職員又は会員)

非会員 20,000円

※テキスト代は含みません

◆申込先・問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124
詳細は、HPをご覧ください。http://yg-fkc.com/



平成30年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 《初任者コース》を開催します

本研修課程では、全国共通のテキストによる基礎研修を行い、福祉・介護分野全体の人材育成・人材確保、福祉サービスの向上及びキャリアの創造・構築を図ることを目的に開催します。

初任者として、福祉の仕事を選択した自身の就労働機や志を振り返りながら、これから歩いていくことになる福祉サービスの仕事の意味を考え、自身のこれからのキャリアデザインを描いていただくことを目指します。

【日 時】平成30年10月25日（木）～26日（金）

【会 場】山口県セミナーパーク 社会福祉研修室

【対 象 者】

次の条件を全て満たす人

- (1) 県内の社会福祉関係事業所従事者で、新卒入職後又は他業界から福祉現場へ入職後概ね3年以内の職員
- (2) 全日程（2日間）受講できること
- (3) 事前課題に取り組めること



【定 員】 60人

【講 師】 『福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 指導者』

- 萩市社会福祉事業団ケアハウスつばき 施設長 蔵貫 みどり 氏
- 一般社団法人リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山 法子 氏
- 山口県社会福祉協議会 福祉人材センター 所長 大倉 福恵 氏
- ケアポート徳山 代表取締役 服部 恭弥 氏
- 維新労務士事務所 社会保険労務士 丸山 智大 氏

【受 講 料（テキスト代を含む）】

- | | |
|---------------------------|---------|
| (1) 市町社会福祉協議会職員 | 10,000円 |
| (2) 山口県社会福祉法人経営者協議会会員施設職員 | 10,000円 |
| (3) その他 | 20,000円 |


【申込方法】

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、**9月25日（火）**までにFAXにてお申込みください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。（<http://yg-fkc.com/>）

◆申込先・問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124
詳細は、HPをご覧ください。<http://yg-fkc.com/>





平成30年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 《チームリーダーコース》を開催します

本研修課程では、全国共通のテキストによる基礎研修を行い、福祉・介護分野全体の人材育成・人材確保、福祉サービスの向上及びキャリアの創造・構築を図ることを目的に開催します。

チームリーダーとしての役割とキャリアを確認しながら、求められる役割を遂行するための基本を習得し、自身のこれからのキャリアアップの方向を考え、キャリアデザインを描いていただくことを目指します。

【日 時】平成30年11月12日（月）～13日（火）

【会 場】山口県セミナーパーク 社会福祉研修室

【対 象 者】

次の条件を全て満たす人

- (1) 県内の社会福祉関係事業所従事者で、近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員（現に主任・係長等に就いている職員）
- (2) 全日程（2日間）受講できること
- (3) 事前課題に取り組めること

【定 員】 60人

【講 師】 『福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 指導者』

- 特別養護老人ホームアイユウの苑 事務長 辻中 浩司 氏
- 一般社団法人リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山 法子 氏
- 前下関市社会福祉協議会 事務局長 山村 敏史 氏
- 平生町社会福祉協議会 事務局長 木本 潤 氏
- 維新労務士事務所 社会保険労務士 丸山 智大 氏



【受 講 料（テキスト代を含む）】

- | | |
|---------------------------|---------|
| (1) 市町社会福祉協議会職員 | 10,000円 |
| (2) 山口県社会福祉法人経営者協議会会員施設職員 | 10,000円 |
| (3) その他 | 20,000円 |

【申込方法】

別紙申込書に必要事項を記入の上、10月12日（金）までにFAXにてお申込みください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。（<http://yg-fkc.com/>）

◆申込先・問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島1062
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124

詳細は、HPをご覧ください。<http://yg-fkc.com/>



平成30年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 《中堅職員コース》を開催します

本研修課程では、全国共通のテキストによる基礎研修を行い、福祉・介護分野全体の人材育成・人材確保、福祉サービスの向上及びキャリアの創造・構築を図ることを目的に開催します。

中堅職員としての役割とキャリアを確認しながら、求められる役割を遂行するための基本を習得し、自身のこれからのキャリアアップの方向を考え、キャリアデザインを描いていただくことを目指します。

【日 時】平成30年12月4日（火）～5日（水）

【会 場】山口県セミナーパーク 社会福祉研修室

【対象者】

次の条件を全て満たす人

- (1) 県内の社会福祉関係事業所従事者で、担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員（入職後概ね3～5年の節目の職員）
- (2) 全日程（2日間）受講できること
- (3) 事前課題に取り組めること

【定 員】 60人

【講 師】『福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 指導者』

- 前山陽小野田市社会福祉協議会 常務理事 中島 嘉哉 氏
- 医療法人水の木会 統括本部長 佐藤 正昭 氏
- 前下関市社会福祉協議会 事務局長 山村 敏史 氏
- 障害者支援施設ひかり苑 施設長 國澤 宗厳 氏
- 平生町社会福祉協議会 事務局長 木本 潤 氏



【受講料（テキスト代を含む）】

- | | |
|---------------------------|---------|
| (1) 市町社会福祉協議会職員 | 10,000円 |
| (2) 山口県社会福祉法人経営者協議会会員施設職員 | 10,000円 |
| (3) その他 | 20,000円 |

【申込方法】

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、平成30年11月5日（月）までにFAXにてお申込みください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。（<http://yg-fkc.com/>）

◆申込先・問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124
詳細は、HPをご覧ください。<http://yg-fkc.com/>

第2回夏休み福祉のおしごと親子で職場体験バスツアーを開催しました

昨年、大好評をいただいたバスツアーを今年も開催いたしました。

各コース共に、受入施設の職員さんが参加者の方に、施設の設備についてや、福祉の仕事について、とても分かりやすく説明してくださいました。

また、車いすなどの福祉用具の使い方を教わったり、高齢者疑似体験セットを装着して高齢者の体の動きを体験したり、利用者さんと一緒にレクリエーションを楽しんだりしました。

参加した方の感想では、「福祉施設は、利用者、職員共にやさしい設備になっていることが分かった。」「お年寄りとおとなになれて楽しかった。」などの声を頂きました。

施設の職員さんと利用者さんのあたたかな会話等を身近に見て、参加者の方に福祉の仕事の魅力や楽しさが伝わったのではないかと思います。

「夏休み福祉のおしごと親子で職場体験バスツアー」を引き受けていただいた施設職員の皆様、ありがとうございました。

【開催日と受入施設】

| | | |
|------------|----------|------------------------|
| 《宇部コース》 | 7月26日(木) | あすとぴあ、アスワン山荘 緑豊舎 |
| 《周南・下松コース》 | 8月1日(水) | 松寿苑 ケアハウス三丘 |
| 《防府コース》 | 8月3日(金) | 岸津苑、サンハート香月 新田の楽さん家 |
| 《岩国コース》 | 8月7日(火) | 灘海園 緑風荘 |



◆問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL : 083-922-6200 FAX : 083-922-6652

「災害支援ボランティアバス」を運行しました

平成30年7月、西日本を中心とした豪雨災害の発生に伴い、このたび被災者支援のための「災害支援ボランティアバス」を8月10日（金）に株式会社ファーストホームの協賛により運行しました。

活動は、中国ブロック職員派遣で山口県内社協職員が派遣されている市町の1つである広島県江田島市で、床下の泥出し、がれきの撤去・運搬等を中心に被災者の生活復旧のお手伝いを行いました。参加者は18歳から70歳まで、36名の方に御参加いただきました。参加者同士協力し合いながら活動することが出来ました。

被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

◆問合せ先 地域福祉部 地域福祉班
TEL : 083-924-2828 FAX : 083-924-2847

「認知症コールセンター」のご案内



* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ
認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する悩みなどに対して、認知症の専門家や介護経験者等がご相談に応じます！

たとえば、

- ◎ 家族や自分が認知症ではないかと気になる。
- ◎ 認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない。
- ◎ 認知症の方の介護を経験した人と話がしたい。等

認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835
相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

◆問合せ先 生活支援部 生活支援班
TEL : 083-924-2845 FAX : 083-922-1295

* 「認知症コールセンター」のチラシが新しくなりました。山口県社会福祉会館1階ロビーにありますので、ご自由にお取りください。





「第29回 中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー」を開催します！

社会福祉法人が真の社会福祉の担い手として地域で主導的な役割を果たし、次の時代の期待に応える存在となるためには、持続可能な法人経営、質の高いサービス提供のための人材確保・育成・定着、地域公益活動等により一層取り組むことが求められます。

本セミナーは、時代の要請や地域社会の信頼に応え、地域共生社会の中核を担うための社会福祉法人の実践について協議することを目的として、今年度は山口県の企画運営により開催いたします。多数の御参加お待ちしております。

【日 時】平成30年10月18日（木）午後1時から 10月19日（金）正午まで

【会 場】湯田温泉 ホテルかめ福 2階「ロイヤルホール」

【対象者】社会福祉法人代表者及び役員、社会福祉関係者

【内 容】

～第1日目：10月18日（木）～

特別講演①：「テーマ調整中」

講 師： 山口県知事 村岡嗣政 氏

特別講演②：「常識を変える世界で売れる日本酒「獺祭」つくった経営者の思考法」（仮題）

講 師： 獺祭の蔵元 旭酒造株式会社 会長 桜井 博志 氏

基 調 報 告：「社会福祉法人をめぐる動向と経営協の役割」（仮題）

講 師： 全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰格 氏

～第2日目：10月19日（金）～

分科会

第1分科会「安定した経営を支える人財の採用・定着・育成」

第2分科会「地域課題の解決に向けた実践と地域への情報発信」

第3分科会「災害発生時に社会福祉法人に求められる役割とは」

【参加費】経営協会員：1名 10,000円 経営協非会員：1名 12,000円

【申込締切日】平成30年9月21日（金）

※開催要項・参加申込書等については、山口県社会福祉法人経営者協議会のホームページからダウンロードできます。（<https://yamaguchi-keieikyo.jp/>）

◆問合せ先 山口県社会福祉法人経営者協議会事務局
総務企画部 福祉振興班
TEL：083-924-2799 FAX：083-924-2798





「第9回 中国・四国ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー」を開催します！

本セミナーは、社会福祉法人が真に地域になくてはならない法人として、次代を担う経営青年会が人と人とのつながりを大切に、地域と共に歩む社会福祉法人のあるべき姿を発信することを目的として、今年度は山口県の企画運営により開催いたします。多数の御参加お待ちしております。

【日 時】平成30年10月19日（金）午後1時30分から午後5時30分まで

【会 場】ホテルニュータナカ 2階 「平安の間」

【対象者】全国社会福祉法人経営青年会会員、中国・四国ブロック経営青年会会員
社会福祉法人に属する50歳以下のリーダー及び役職者の方

【内 容】基調報告：「地域共生社会の実現に向けて！次代を担う社会福祉法人経営者に求められる役割」

講 師： 全国社会福祉法人経営青年会 会長 塘林 敬規 氏

記念講演：「テーマ調整中」

講 師： 岡山県総社市長 片岡 聡一 氏

【参加費】経営協会員：1名 2,000円 経営協非会員：1名 3,000円

【申込締切日】平成30年9月21日（金）

※開催要項・参加申込書等については、山口県社会福祉法人経営者協議会のホームページからダウンロードできます。（<https://yamaguchi-keieikyo.jp/>）



◆問合せ先 山口県社会福祉法人経営者協議会事務局
総務企画部 福祉振興班
TEL:083-924-2799 FAX:083-924-2798





ねんりんピック山口2018（山口県健康福祉祭）

“文化活動交流会 in 萩” を開催します！

老人クラブをはじめとする高齢者の組織や活動への理解を深め、高齢者を主体とする健康づくりや生きがいづくり、社会貢献活動への参加を促進するとともに、高齢者が活躍できる地域社会の実現をめざして開催します。

【開催期間】

《ステージイベント》

平成30年10月20日（土）午前10時30分から午後3時30分まで

《展示ブース》

平成30年10月18日（木）・19日（金）・20日（土）

午前9時から午後4時まで

《バザー・物品販売コーナー》

平成30年10月20日（土）午前10時50分から午後3時30分まで

【会場】

萩市民館（萩市江向495-4）

大ホール（ステージイベント）ほか

【内容】

（1）ステージイベント

ア 老人クラブや生涯現役で活躍しているシニアグループの活動発表

イ 地域に伝わる民俗芸能・郷土芸能の実演・発表

☆コーラス、フォークダンス、民謡、楽器演奏、銭太鼓等

（2）展示ブース

ア 県内老人クラブ会員の写真作品を展示する。

イ 萩市老人クラブ連合会の作品を展示する。

（3）バザー・物品販売コーナー

ア 萩市老人クラブ連合会等のバザー

イ 福祉作業所物品販売

平成30年度山口県健康福祉祭



皆様のご来場を、心からお待ちしております♪

◆問合せ先 （一財）山口県老人クラブ連合会〔きららシニア山口〕
地域福祉部 生涯現役推進センター 担当：沖谷、光安
TEL：083-924-2838 FAX：083-928-2387





「老人クラブ活動推進リーダー養成講座 ～今の時代に求められる 老人クラブの役割～」を開催します！！

新地域支援事業で求められる老人クラブの役割や活動を理解するとともに、日頃の老人クラブ活動のレベルアップを図り、これまで以上に地域で存在感を発揮できるクラブをめざすことを目的として開催します。

| | |
|------|---|
| 日 時 | 平成30年9月～12月（全4回） |
| 会 場 | 下関、山口、光の3会場で開催 |
| 対 象 | （1）友愛活動等を実践しているリーダー・友愛訪問員等 （2）単位クラブ役員、地区・校区老連役員、市町支部老連役員等 （3）市町社会福祉協議会職員、生活支援コーディネーター等 ※ 定員に達した場合は、老人クラブ会員の参加を優先します。 御了承ください。 |
| 内 容 | ◆第1回 今の時代に求められている老人クラブの役割を理解しよう ◆第2回 友愛活動のレベルアップ！ ～「暮らしの支え合い活動」の重要性を学ぼう～ ◆第3回 友愛活動のレベルアップ！ ～全国の老人クラブ活動先進事例を学ぼう～ ◆第4回 生涯元気！～高齢期の身体機能と介護予防・ 健康づくりの視点を学ぼう～ |
| 参加費 | 無料 |
| 申込期間 | 平成30年9月6日（木）締切 |

※研修の詳細については、山口県老人クラブ連合会のホームページからダウンロード
できます。 <http://kirarasenior.sakura.ne.jp/>

◆問合せ先 （一財）山口県老人クラブ連合会〔きららシニア山口〕
地域福祉部 生涯現役推進センター 担当：遠藤、光安
TEL：083-924-2838 FAX：083-928-2387



公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団 認定 NPO 法人取得資金助成のご案内

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団では、福祉及び文化の向上に資することを目的に、主として障害児・者、高齢者などを対象として活動する NPO を支援しています。この度、地域の中核となり、持続的に活動する質の高い NPO 法人づくりを支援することを目的に、「認定 NPO 法人」の取得に必要な資金の助成が行われますのでご案内します。

【対象団体】

社会福祉分野で活動し、認定 NPO 法人の取得を計画している特定非営利活動法人。(2018 年 4 月以降に、認定 NPO 法人の取得申請を提出している団体、認定済みの団体も含む)

【助成内容】

「認定 NPO 法人」の取得に関する費用であれば、用途は問いません。
ただし、原則として 2020 年 3 月末までに所轄庁(都道府県・政令指定都市)に、「認定」の申請を行うことが必要です。

【助成金額】

1 団体 30 万円まで(総額 600 万円予定)

【申請方法】

損保ジャパン日本興亜福祉財団のホームページの申込フォームに、必要事項を入力して、送信してください。
ホームページアドレス⇒ <http://www.sjnkwf.org/>

【募集期間】

平成 30 年 9 月 3 日(月)～10 月 12 日(金) 17 時

【問合せ先】

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団
〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1
TEL:03-3349-9570 FAX:03-5322-5257



認定特定非営利活動法人制度(認定 NPO 法人制度)は、NPO 法人への寄附を促すことにより、NPO 法人の活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられた制度です。

第20回 西日本国際福祉機器展の開催について

西日本国際福祉機器展は、介護保険制度の施行される前年、1999年に初回開催し、今年20回目を迎えます。当展示会は急速に高齢化が進む地域の現状に即し、また、障害を理由とする差別の解消を推進する社会への実現が求められる中で「人にやさしい製品や社会の実現をめざして」をキャッチコピーに、国、県、自治体等の施策方針とリンクしながら、産業界はもとより、福祉関連団体やユーザー組織の参加を得て、地域に根差した「福祉の総合展示事業」として開催しています。

【会 期】 平成30年11月15日（木）～17日（土）3日間
10：00～17：00（最終日16：30まで）

【会 場】 西日本総合展示場 新館（北九州市小倉北区浅野3-8-1）

【入場料】 無 料

※詳しい開催概要は、ホームページをご覧ください。

<http://www.ppc-fukushi.net/>

◆問合せ先 公益財団法人北九州観光コンベンション協会 事業部
TEL：093-511-6800

寄附・寄贈

県内の社会福祉の推進のために寄附いただきました

◆平成30年8月8日（水）

住友生命保険相互会社 山口支社 様 50,000円

住友生命保険相互会社山口支社では、県内の観光名所・風物などを取り入れた「山口365景カレンダー」の配布活動を実施されています。配布先でカレンダーを掲示いただくと、1枚につき1円をチャリティー基金として積み立てています。

この度、そのチャリティー基金を県内の福祉活動の推進のために寄附いただきました。



※寄附者、金額は、御承諾いただいた内容を掲載しています。

ご厚志 どうもありがとうございました



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

| ▶保険金額 | | 基本補償(A型) | 見舞費用付補償(B型) |
|-----------|-------------------------|-----------|---|
| 賠償事故に対応 | 対人賠償(1名・1事故) | 2億円・10億円 | 2億円・10億円 |
| | 対物賠償(1事故) | 2,000万円 | 2,000万円 |
| | 受託・管理財物賠償(期間中) | 200万円 | 200万円 |
| | うち現金支払限度額(期間中) | 20万円 | 20万円 |
| | 人格権侵害(期間中) | 1,000万円 | 1,000万円 |
| | 身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中) | 1,000万円 | 1,000万円 |
| | 【新設】徘徊時賠償(期間中) | 2,000万円 | 2,000万円 |
| 看舞い等の各種費用 | 事故対応特別費用(期間中) | 500万円 | 500万円 |
| | 被害者対応費用(1名につき) | 1事故10万円限度 | 1事故10万円限度 |
| | 傷害見舞費用 | | 死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円 |

| ▶年額保険料(掛金) | |
|-------------|----------------|
| 定員 | 基本補償(A型) |
| 1~50名 | 35,000~61,460円 |
| 51~100名 | 68,270~97,000円 |
| 以降1名~10名増ごと | 1,500円 |

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所：1,300円
通所：1,390円

- ② オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
 ●オプション2 ●医務室の医療事故補償
 ●オプション3 ●看護師の賠償責任補償
 ●オプション4 ●クレーム対応サポート補償 **【新設】**

② 個人情報漏えい対応補償

③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償 (普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償 ② 通所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種別A級

| ▶保険金額 | 1口あたりの補償額 |
|--------------|--|
| 死亡保険金 | 100万円 |
| 後遺障害保険金 | 程度に応じて死亡保険金額の4~100% |
| 入院保険金(1日あたり) | 800円 |
| 手術保険金 | 入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍 |
| 通院保険金(1日あたり) | 500円 |

| ▶年額保険料(掛金) | 定員1人1口あたり |
|------------|-----------|
| ①入所型施設利用者 | 1,310円 |
| ②通所型施設利用者 | 990円 |

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

プラン3 施設職員の補償 (労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

② 施設職員の傷害事故補償 (10口まで加入できます)

保険期間1年、職種別A級

| ▶保険金額 | 1口あたりの補償額 |
|--------------|--|
| 死亡保険金 | 140万円 |
| 後遺障害保険金 | 程度に応じて死亡保険金額の4~100% |
| 入院保険金(1日あたり) | 1,500円 |
| 手術保険金 | 入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍 |
| 通院保険金(1日あたり) | 600円 |

| ▶年額保険料(掛金) | 定員1人1口あたり |
|--------------------|-------------------------------|
| 施設役員・職員 1名1口あたり | 3円(1日あたり) 780円(年間：週5出勤の場合) |

- ① 施設職員の労災上乗せ補償
●オプション：使用者賠償責任補償 **【新設】**
 ③ 施設職員の感染症罹患事故補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償 (賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償 **【新設】**

保険期間1年

| ▶保険金額 | Aタイプ | Bタイプ | Cタイプ |
|---------|---------|------|------|
| 1事故・期間中 | 5,000万円 | 1億円 | 3億円 |

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報漏えい事業事故賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
TEL: 03(3349)5137
受付時間：平日の9:00~17:00(土・日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763